

第22回 IAPH 総会（世界港湾会議）の概要報告

世界港湾会議の名称で知られる国際港湾協会（IAPH）総会が、カナダのモントリオールで開催され、世界60数カ国から800人を上回る参加者が集い、21世紀の幕開けを飾るのに相応しい大きな成功を収めることができました。

日本からも港湾、海事関係の約70名の方々にご参加、ご協力いただき、また名古屋港の染谷昭夫氏が、日本人として35年ぶりにIAPH会長に選出されました。

1. 総会のあらまし

- 1.1 会期：2001年5月19日（土）～5月25日（金）
- 1.2 会場：カナダ モントリオール市 クイーンエリザベス ホテル
- 1.3 総会テーマ：「2001 A Maritime Odyssey」（2001年 海のオデッセイ）
- 1.4 総会ホスト：モントリオール港湾局（Mr. R. Lemay 会長および Mr. Dominic J. Taddeo 局長兼最高経営責任者・IAPH会長・総会議長）
- 1.5 参加者数：60数ヶ国、約800人

2. 総会の構成

- 2.1 開会式（5月21日）
- 2.2 第1全体会議
- 2.3 第1～第7ワーキング・セッション（5月21日～25日）
 - 第1作業部会：「第3千年紀の幕開けにおける世界経済」（5/21）
 - 第2作業部会：「港湾産業—現状と新たな挑戦」（5/22）
 - 第3作業部会：「国際市場における生産性と競争性」（5/22）
 - 第4作業部会：「港への船—21世紀の内水路」（5/23）
 - 第5作業部会：「港湾経営—世界各地の海上取引の新たな現状」（5/24）
 - 第6作業部会：「技術革新—海事産業の成功に不可欠なツール」（5/24）
 - 第7作業部会：「港湾に対する新たな責任—真の挑戦」（5/25）
- 2.4 特別講演
 - カナダ運輸大臣 Honorable David M. Collenette, P.C., M.P. (5/21)
 - CPシップ社 最高経営責任者 Ray Miles (5/21)
 - カナディアンパシフィック鉄道 社長 Robert Jamison Ritchie (5/22)
 - 国際海事機関（IMO）事務総長 William O'Neil (5/22)
 - カナダ歳入大臣兼経済成長担当長官 Honorable Martin Cauchon, P.C., M.P. (5/23)
 - Fedav 株式会社 最高経営責任者 Laurence G. Parthy (5/23)

南ア 公共企業大臣兼東ケープ首相 Honorable Jeffrey Thamsanqa Radebe (5/21)

2.5 モントリオール港湾視察 (5月23日)

2.6 第2全体会議 (5月25日)

3. 理事会・各種委員会

3.1 総会前／理事会・常任理事会合同会議 (5月20日)

3.2 協会事項委員会・技術委員会関連会議 (5月20日、21日)

3.3 地域別理事会 (5月23日)

3.4 特別理事会 (5月25日)

3.5 総会後／理事会 (5月25日)

3.6 総会後／常任理事会 (5月25日)

4. 第1、第2全体会議の主要事項

4.1 2001/2003期の体制の決定

会長：染谷 明夫氏 (名古屋港湾管理組合、日本)

第1副会長：Mr. Peter Struijs (Rotterdam, Netherlands: African/European Region)

第2副会長：Mr. Thomas Kornegay (Houston, USA: Americans Region)

第3副会長：Mr. John Hayes (Sydney, Australia: Asian/Oceania Region)

直前副会長：Mr. Siyabonga Gama (Portnet, South Africa)

事務総長：井上 聡史 (本部事務局)

その他の委員会などについては、本日配布の「General Report on the 22nd IAPH World Ports Conference」(2001年6月)を参照

4.2 2003年第23回総会の正式招請

会期：2003年5月24日(土)～30日(金)

会場：南アフリカ、ダーバン市 ダーバン国際会議センター

総会テーマ：港湾とその開発への効果—世界の港湾を通じた新興経済の発展

総会ホスト：Portnet (ポートネッター＝南アフリカ港湾局)

4.3 2005年(Asian/Oceania Region)の総会開催地の決定

特別理事会を開催し、日本／神戸と中国／上海の間で決選投票の結果、僅差にて上海に決定

5. その他の主要事項

- 5.1 会員数：世界 90 ヶ国から、正会員 223 および賛助会員 113（2001 年 5 月 21 日現在）
- 5.2 予算案：2001/2002 年度予算案を承認
- 5.3 会長・副会長会議への補佐機能強化：法律顧問代表、財政委員長、会員委員長、長期計画委員長で構成される専門化グループを設置
- 5.4 PIANC との協力：両団体間の協力関係を推進、強化するための協定書を締結、調印
- 5.5 名誉会員および表彰

名誉会員

Sir Keith Stuart, Asssociated British Ports, U.K

Mrs. Lillian Borrone, the Port Authority of New York & New Jersey, USA

Mr. D.J. Taddeo, Port of Montreal, Canada (直前会長)

Mr. Alexander Krygsman, Port of Stockton, USA

会長表彰

Mr. Charles M. Rowland, Canaveral Port Authority, USA

IAPH/IT 賞

金牌：Administracao dos Portos de Paranagua' e Antonina, Brazil

銀牌：Port of Brisbane Corporation, Australia

銅牌：Port of Houston Authority, USA

物故者への弔意：

協会本部で永年勤務した武田公子さんを含めて、追悼決議がなされました。